

事務事業調書 平成23年度	No 478	課名 維持管理課	起案者 岩崎康生
事業種別 施設管理		係名 維持係	決裁者 竹内直人
事務事業名 道路施設維持管理事業		区分 継続	業務一覧No 1, 2, 3, 4
			他係名
			他係業務一覧No

### 1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり		予算科目(会計)	一般会計
	3 道路・交通		予算科目(款・項・目)	40-10-10
	1 道路		総合計画以外の計画	
	2 道路の維持管理		関連する総合計画の施策	
	1 維持管理		法定受託事務	無
性質区分	市の内部事務事業			
根拠法令	無			
実施方法	一部委託	委託先	民間企業	
実施期間	開始	平成元年度	経過	22年目
			終了	
公約・議会答弁	無		期間	
陳情・市民要望	無			

### 2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	道路の利用者が	~になる	いつでも安全で安心して通行できるようになる。
事務事業の内容	道路の利用者が、いつでも安全に安心して通行できるよう道路を維持管理する工事等を業者発注する。			
事務事業進捗状況	平成19年度 舗装補修面積28,785㎡路面清掃延長148.7km草刈面積86,600㎡、平成20年度 舗装補修面積22,225㎡路面清掃延長151.3km草刈面積108,810㎡、平成21年度 舗装補修面積25,775㎡路面清掃延長148.5km草刈面積104,000㎡、平成22年度 舗装補修面積56,256㎡路面清掃延長151.0km草刈面積112,400㎡			
改善・対策の履歴				
環境配慮の視点	環境目標○—基本的施策○—具体的施策○			

### 3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	
総事業費 f=a+d+e	284,962	254,623	262,005	230,167	283,587	302,366	259,240	
財源計 a	257,854	239,563	247,698	216,613	270,033	288,812	259,240	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	257,854	239,563	247,698	216,613	270,033	288,812	259,240
受益者負担金	0	0	0	0	0	0	0	
職員人件費 d	15,060	15,060	14,307	13,554	13,554	13,554	0	
内訳 従事職員数	2.00	2.00	1.90	1.80	1.80	1.80	0.00	
人事課予算分人件費 e	12,048	0	0	0	0	0	0	

#### 4 求める成果を得るための活動

			年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
活動	活動①	活動名(活動内容)	舗装補修工事	見込(単位)	25,000.00	25,000.00	25,000.00	0.00
			実績b(単位)	22,225.00	257,750.00	56,256.00		
		指標名(単位)	補修面積(m <sup>2</sup> )	活動の総事業費f 実績	7,530	127,871	268,807	
				単位コストg=f÷b 実績	0.34	0.50	4.78	
	活動②	活動名(活動内容)	路面清掃委託	見込(単位)	152.00	152.00	152.00	0.00
			実績b(単位)	151.00	149.00	151.00		
		指標名(単位)	路面清掃延長(km)	活動の総事業費f 実績	3,765	63,935	19,071	
				単位コストg=f÷b 実績	24.88	430.54	126.30	
	活動③	活動名(活動内容)	路肩草刈委託	見込(単位)	10.00	10.00	10.00	0.00
			実績b(単位)	108,810.00	10.00	11.00		
		指標名(単位)	草刈面積(ha)	活動の総事業費f 実績	15,251	38,361	14,488	
				単位コストg=f÷b 実績	0.14	3,688.56	1,288.97	

#### 5(1) 成果の目標と実績

		指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	道路瑕疵事故の件数(件)	見込(単位)	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績(単位)	0.00	1.00	1.00	
			達成状況	達成	未達成	未達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度			
	成果2	道路施設に対する苦情件数/平成20年度から情報提供・要望に対する達成割合(件)	見込(単位)	100.00	100.00	100.00	0.00
			実績(単位)	100.00	100.00	100.00	
			達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度			

#### 5(2) 成果1、2以外の成果

成果	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入	
	町内会土木要望に応じて施工することを基本としているが、職員等のパトロールによって積極的に損傷箇所を発見することにより、市民に快適な道路環境を提供することができました。	

#### 6 単位コストと成果の分析

項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
単位コスト	維持補修工事を数件まとめて発注することにより、経費の縮減に努めました。補正予算を投入するとともに、入札の落札率の低下により、維持管理費が効率よく執行されました。
成果1,2	広報で道路の穴凹等の情報提供を求めたことにより、各町内会や市民から多くの情報が寄せられました。市民に道路施設等の維持管理に関心が高まっています。また特に幹線道路の舗装補修を多く進めることができました。

#### 7 所属長の改善案

改善	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する
	道路施設の維持管理は早期に対処することにより、維持管理費も経済的に執行できることから、今後も計画的に進めます。

#### 8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	本事業は、道路を維持管理する事業であり、常に良好な状態に保持する必要が求められます。このため、今後も常に安全かつ安心して通行できる道路環境の保持のため、維持・継続とします。